



田んぼ道で散歩♪



「田んぼに水が流れてる！」

山、空、雲などの豊かな自然を感じながら気持ちよさそうに散歩をしている子ども達。いろはちゃんが田んぼに水が張ってあることに気が付きました。



「あの黒いのなんだ!？」

「中に何かいるのかな?」と恭一朗君が田んぼを覗き込むと、カエルやアメンボがいました。友達と一緒に見ていると、また何か気になるものを発見したようです。



「なんだこれ〜?」

蘭ちゃんが木の棒を使って採ってくれました。「貝だ。」「なんているの?」と不思議そうです。貝の中は空でした。すると「僕も採ったよ。」と蓮旺くんが貝を持ってきてくれました。



由芽ちゃんやいろはちゃんも駆け寄って来て、みんなで観察し始めました。「中も固いよ。」「蓋みたいなのがある。」と発見や気づきを友達と共有していました。戸外で様々な生き物を見つけて、目を輝かせている好奇心いっぱいの子ども達です。

今月のきりん組のねらいは、4歳児・・・「戸外の心地良さを感じながら自然に触れたり、友達と体を動かしたりして遊ぶ楽しさを味わう。」 5歳児・・・「身近な春の自然に触れ、考えたり調べたりして、発見する楽しさを友達と共有する。」でした。戸外では元気いっぱいかけっこをしたり、生き物を探したりして遊んでいます。「あ!ちょうちょだ。」「かえる見つけた。かわいい。」と子ども達が夢中になるものでいっぱいです。今回は、戸外遊びでの子ども達の様子や学びを紹介します。

どうして葉っぱが動いているの?



これ見たやつだ!

旧小学校の裏庭に散歩に行き、池の中を覗くと、「みて!葉っぱが動いてる!」「たくさんいるよ!」と葉っぱの中に生き物を見つけて、夢中で観察している子ども達。早速調べましたが、保育園の図鑑には載っていませんでした。保育士が調べて写真などを掲示すると、「これ見たやつだ!」由樹ちゃんと恵亮くんと一緒に見っていました。



見つけたのは、トビケラの幼虫。落ち葉などで作った筒状の巣の中に入っていて、水の流れが緩やかな所で成長する生き物でした。



数日後、トビケラがどうなったのか気になって見に行ってみました。池の中を見て、「緑色の顔が見える!」以前より成長している幼虫に、興味津々の菖ちゃんでした。秀太くんは「ドジョウもいる!」「でっか!」と違う生き物が住んでいることに気が付きました。

友達と驚きや発見を共有することで、探求心もどんどん高まっています。いろいろな生き物がいることを知り、生命の不思議さに興味を持つ子ども達。見て、触れて、考えて、たくさんの経験を重ねていきたいと思います。



よーい、どん!



はやーい!

暖かい日が増えてきました。子ども達は散歩だけでなく友達とかけっこや鬼ごっこなどをして、思いきり体を動かして楽しんでいます♪